

一人一人が花を咲かせよう

それぞれの得意分野を伸ばして、一人一人が輝こう



○壮行会&中体連夏の(地区)大会を終えて

とうとう、北陸地方も長い梅雨に入りました。じめじめとした蒸し暑い日が続きますが、明るい笑顔と挨拶で、さわやかに乗り切っていきましょう。

6月16日(金)の午後、体育館で夏の大会やコンクールに向けての壮行会が、全校そろって3年ぶりに行われました。入退場はなかったものの、出場者全員が色とりどりのユニフォームに着替え、部長たちが堂々と決意を表明しました。

そして、6月23日(金)から24日(土)にわたって、坂井地区内の各学校や体育施設で中体連の夏の大会が行われました。2年生も選手として、控えとして、応援部隊として参加し、大いに盛り上がりました。昨年度までの感染症対策が必要なくなり、マスクなしOK、歓声OKとなりました。こうして考えてみると、この3年余り、「感染症」を常に恐れていましたが、思う存分したいことができる世の中というのは、当たり前ではなくありがたいことなのだなど、改めて考えさせられました。

さて、校長先生からは「勝負に臨む心がまえ」についてのお話をいただきました。紹介します。1, 勝ち負けを意識しすぎない。2, 冷静に燃える。3, 勝ち急がない。4, 慎重になりすぎない。5, 油断は禁物。6, 臨機応変を忘れずに。7, 最後まであきらめない。8, 気持ちで相手を威圧する。9, 緊張が生じたら頭の中で「リラックス」とつぶやく。・・・です。

さあ、この後、県大会もあります。これらを思い出してがんばりましょう。

体育館に全員集合!



壮行会の選手宣誓の様子



○避難訓練 「お・か・し・も・ほ・しい」

6月21日(水)避難訓練を実施しました。28日の福井地震の日を前に、例年この時期に実施しています。今回は、地震から理科室で火災が起きたという想定で行いました。緊張感を持って、静かに避難することが目標です。さすが、2年生。静かに素早く行動できました。

これを機に各ご家庭でも、災害が起こったら〇〇する、〇〇を持って〇〇に逃げる、などの話し合いを行ったり、ハザードマップや非常持ち出し袋の中味の確認をしていただけたらと思います。最近では、北陸でも地震が起こり、ドキドキしました。「災害は忘れた頃にやってくる」と、いいます。他人ごとではなく自分ごととして考えることが、避難訓練の第一歩だと考えます。生徒の振り返りを、いくつか紹介します。

- ・災害はいつどこで何が起こるか分からないから、避難訓練でしっかり経験して、本当に地震が起きたときに備えたい。自分の命は自分で守れるようにしたい。
- ・話をせずに、静かに避難することができた。日頃から危険なところや避難ルートを確認して安全に避難できるようにしたい。
- ・警報が鳴った瞬間は驚いたが、その後は落ち着いて行動できたと思う。
- ・まず窓を閉めないで、酸素が供給されて火災が大きくなるのがわかった。次は気をつけたい。

○7月の予定

- 2日(日) PTA奉仕作業
- 3日(月) 集金引落日
常任委員会
- 13日(木)~17日(日)
県夏季総合競技大会
- 17日(月) 海の日
- 18日(火) 下校時街頭指導
- 19日(水)~20日(木)
保護者会
- 20日(木)~21日(金)
確認テスト
- 21日(金) 1学期終業式



○思春期教室を実施

6月28日(水)6限目に体育館で、実施しました。今年度の内容は、「性被害から自分の身を守るために」です。講師は、福井県警察本部から、人身安全・少年課職員の方がみえました。

性暴力や性的虐待、デートDV、自撮りとは何か、SNSでつながった中学生の実話、被害に遭ってしまった後の対応の仕方など、具体的にお話していただきました。

みなさんには、健康で安全な夏休みを送ってほしいと願っています。



○“総合的な学習の時間”に、“ふるさとCM”を作成!

6月の総合的な学習の時間には、5月の職場体験でお世話になった各職場に、お礼状を書きました。また、パワーポイントをつくって、仕事の内容や学んだことをクラスや学年で発表しました。

7月からは、「ふるさとCMづくり」です。私たちが住む坂井市春江町のよいところや自慢したいところ、他の地区の人に紹介したいところを探し、CMに仕立てて発表するための絵コンテを作成します。ぜひ各ご家庭でも、春江の町の自慢したいところなどを話題に出し、生徒達がふるさとへの素晴らしさを再発見するのに、ご協力ください。

○職場体験を終えて Part2

5月23・24・25日の3日間に行った職場体験について、ご協力頂いた各企業から続々とアンケートが寄せられました。その一部をご紹介します。



- ・コロナも落ち着き、職場体験が生徒さんにとって将来に向けた有意義な経験や時間になればと思います。お受け入れさせて頂きました。「表情」「挨拶」「身だしなみ」「話し方」「態度」等、学校で事前に学んできたことを現場で生かそうとする姿勢が見られました。しかし、生徒の一部には、恥ずかしさからか挨拶が難しい、目を合わせて会話することが難しい等の姿が見られたので、その場でお話させて頂きました。子ども達への対応は、優しいまなざしで真摯に向き合い、関わってくださっていたように思います。(保育園)
- ・子ども達と積極的に関わり、よく遊んでくれました。子ども達も「お姉ちゃんがいる」と登園を楽しみにしていました。せっかくの機会なので、保育士にももっといろいろなことを聞く(質問する)ともっとよかったですと思いました。こちらの話には、しっかり受け答えできていました。(こども園)
- ・はじめはとても硬い表情でしたが、一日めの午後から緊張もほぐれた様子でした。利用者様とレクリエーションや体操などを共に取り組む姿を見て、心の優しい生徒さんに来ていただき、感謝しております。機会があれば、今年の秋や来年もぜひ体験にお越しください。お待ちしております。(介護施設)
- ・コミセンの仕事の一つであるイベント企画からチラシ作成まで体験してもらいました。生徒たちだけで考えて「ミニ運動会」の企画をだしてくれました。小学校低学年の親子対象のイベントでチラシの中に持ち物で「楽しむ心」と書いてあり、生徒たちが楽しみながら考えてくれました。わからないことがあったらすぐに質問にきてくれたので、指示しやすかったです。てきぱきと仕事をしてくれたので用意した作業を全て、予定より早く終わらせてくれました。(コミュニティセンター)
- ・学生にとって、就業について多くのことを学ぶ良い機会であり、受け入れる企業にとっても地域の会社を知って頂けたり、学生に教えることで自社の魅力を再発見できるとても素晴らしい取り組みなので、これからも子どもの育成と地域の活性化のために、できる限り協力させて頂きたいと思います。(工業)

たくさんの方々の地域の方々のお世話になり、学ばせていただきました。感謝申し上げます。